

不適合情報

2018年11月14日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件
2. G II グレード 0件
3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	154kV変電所自動定電圧充電装置の電圧計切替位置保持型スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを交換。	
2	3号機	中央制御室において原子炉圧力容器温度記録計に印字不良を確認した。当該記録計を点検。	
3	4号機	原子炉冷却材浄化系保持ポンプ(B)出口逆止弁の弁ふたフランジ部に微量の水のしみ(滴下なし、汚染なし)を確認した。拭き取り済み。当該弁を点検・修理。	
4	5号機	大湊側洗濯廃液系活性炭スラリー貯槽液位計の表示が徐々に下降する事象を確認した。スラリーの漏えいなし。当該事象の原因を調査。	